

カーボンのクレジットの調達におけるリスクマネジメント支援サービスの提供開始

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長:城田 宏明、以下「当社」)は、企業がカーボンニュートラル達成に向けた対応を進める中で、カーボンのクレジット(以下、クレジット)の調達におけるリスクマネジメント支援サービスの提供を開始しました。

当社は、企業が安心してクレジットを調達できるよう、グリーンウォッシュを被るリスクを低減させる品質基準の策定などの支援を行なうことで、カーボンニュートラルの実現・脱炭素社会への移行に一層貢献してまいります。

1. 背景

近年、企業などにおいては、カーボンニュートラルに関する計画を達成するための手段として、GHG削減努力に加えて、クレジットを活用する動きが増えています。パリ協定を締結した各国が温室効果ガスの排出削減目標を達成するためには、2030年に世界で最大100兆円規模^(※1)のカーボンのクレジットが必要という試算もあり、今後もクレジットを創出するプロジェクトの増加が見込まれております。

一方で、市場には様々なクレジットが流通しており、調達したクレジットが企業にとって、期待する環境貢献を果たすクレジットであるか評価することや、リスク管理が大きな課題となっています。

このような中、当社は、クレジットの購入者・所有者向けに、クレジットの創出元であるプロジェクトがグリーンウォッシュ批判を受けた場合に必要となる対策費用(弁護士相談費用等)や代替クレジットを調達する費用等を補償する保険商品を提供してまいりました。^{(※2)(※3)}

このような保険商品の開発を通じて得られた知見を活用し、今般、当社は、企業のクレジットの調達基準の策定を支援する新たなサービスを提供することといたしました。

(※1) The Business Research Company 発行「カーボンのクレジットの世界市場レポート 2024年」

(※2)2024年7月19日ニュースリリース:【国内初】カーボンのクレジットの購入企業向け専用保険の開発

https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/240719_02.pdf

(※3)2025年2月26日ニュースリリース:「カーボンのクレジット対応費用保険」の開発

https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/250226_01.pdf

2. 提供するサービスの概要

(1) クレジット調達基準の策定に向けた支援

CCPs^(※4)をはじめとするグローバルスタンダード・各種イニシアチブの動向や、グローバルなベストプラクティスを参考として、公開されているデータの透明性から期待する環境貢献を果たすクレジットであるかを評価する基準に加え、企業の事業活動との親和性(地域性や種

別など)や戦略的なクレジットの活用方法を見据えた調達基準の策定を支援いたします。

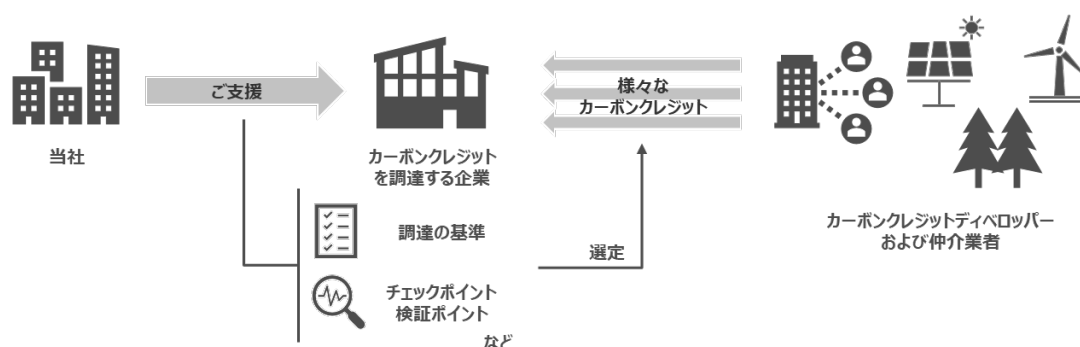
(*4)CCPs:クレジット市場におけるグローバル基準の設定を目的とした組織であるICVCMが定めた、カーボンクレジットにおける高い信頼性の要件を示した10の原則(<https://icvcm.org/core-carbon-principles/>)

(2) クレジット基準に基づく検証フローの導入支援

中長期的なリスクマネジメントの見地から、クレジットを調達した企業が自ら策定したクレジット基準を満たしているか検証するフローの導入を支援いたします。具体的には、公開情報における追加性や透明性といった確認ポイントやディベロッパー・仲介業者とのコミュニケーションのポイント等をまとめてご提供いたします。

クレジットに関連する規制等は、刻一刻と変化しており、本サービスについても定期的に見直しを図る予定であり、企業は最新の情報に基づき、より高品質なクレジットの調達が可能となります。

【提供するサービスのイメージ】



3. 今後について

当社は今後も、一連の保険商品・サービスを通じて企業が安心してクレジットを調達できる環境を実現してまいります。

以上